

# ひだまり

## 目次

散歩道	1
さくら千手園 千手園日記	2
木の宮学園 木の宮日記	3
山 桜 一泊旅行	4
地域生活支援センター レインボー レインボー企画	4
南部よもぎの園 スマイルコンサート	5
新しい販売品の開発	5
佐倉市さくらんぼ園 クリスマス会	6
就学を祝う会	6
さくら福寿苑 「回想療法」とは	7
餅つき	7
新年会	8・9
情報フラッシュ	10



〈平成29年度 慰労会 ウィシュトンホテルにて〉

## 散歩道

平成29年度の年間スケジュールでは、3月3日はミニイベント「ひなまつり」を予定していた。イベント企画会議では、例年通りに創作プログラムやお菓子作りをしようか…という雰囲気。久しぶりにグループに分かれての外出企画もいよいよね…の声に会議が盛り上がる。寿司・ラーメン・ハンバーグ・カレー・パスタなど以前のエピソードトークに花が咲く。その中から、法人設立30周年を記念して、貸切りにして全員で同じ店に行ってみようという意見がまとまり、企画も「平成29年度慰労会」に変更する。

60名前後で個室となると…ユーカリが丘にはホテルが！ホテルの宴会場を予約してランチビュッフェに決まる。当日は、いつも通園している装いとは違い、少しお洒落をして集合。利用者の皆さんはホテルの雰囲気緊張した様子でした。初の試みに協力いただいた、ホテルの皆様へ感謝申し上げます。



指定障害者支援施設(生活介護・施設入所支援)

# さくら千手園

## December 12 クリスマス2017

12月25日、ホール棟にてクリスマス会を行いました。段ボールで作ったクリスマスツリーに、お菓子が入った大きな靴下を飾り付け、ご自分で取ってもらっています。配られるのではなく、自分で取りに行くというのが珍しかったからか、初めは戸惑っている方も多く見られましたが、説明をしながら一緒に取りに行く事で理解して頂けました。会場にはクリスマスソングが流れ、クリスマスの雰囲気を楽しむながらお菓子やケーキを美味しく食べていました。



た。また、イオンの方がサンタクロースに扮し、プレゼントを持って来てくれました。皆さん、嬉しそうにプレゼントを受け取り、ワクワクしながらプレゼントの中身を確認していました。素敵なクリスマスになったでしょうか…ハッピーメリークリスマス！  
イオンの皆さま、ありがとうございました。  
(高橋)

## S.L.にゆられて…

「ポーツ…シユツシユツ…ガタンガタンガタン…」  
私たちを乗せたS.L.は、真っ黒い煙を上げながら金谷駅を発。目指すは終点の千頭駅です。静岡県、大井川鐵道。茶畑や温泉地、河川敷を駆け抜けます。「汽車！」園内でもいつも汽車に乗りたいた話をしてくれていた利用者も、外のキラキラした景色を眺めて嬉しそうです。楽しみは景色だけではありません。待ちに待った「駅弁」。綺麗な景色を眺めながら、地元の名産が詰まったお弁当に舌鼓を打ち、自然と笑みがこぼれていました。



車内でもイベントがたくさん。車掌によるハーモニカ演奏やお饅頭の販売、写真撮影。写真撮影は皆で車掌帽を被ってニッコリ。  
楽しい旅を終え、宿に向かう車内では眠たい様子の皆さん。それはそう、今朝は朝6時に出発したのですから…皆さん、楽しめたかな？

(三橋)



指定生活介護事業所

# 木の宮学園



『忘年会』！今回は宝探しゲームを行いました。4つのグループに分かれて、各作業棟に隠された宝物を探します。宝物は：1万円札と金塊！（もちろん偽物ですが…）

順番に作業棟へと移動し、いざスタート！制限時間は10分です。作業棟内に入ると、あっちにもこっちにもお札が！約100枚のお札が隠されているので、偽物だと分かっているにもかかわらず、机の下を覗けばお札を5枚発見。椅子をひっくり返すと、椅子の裏にお札が沢山貼られている！カーテンをめくると金塊があった！「あったよ」「高くて取れないよ」「こんなに見つけたよ」皆大騒ぎで一生懸命探しています。「あーあった！」と金塊を指さしている間に他の人に取りられたり、箱をくるくる回して探しているのに箱の裏にくっつ

いているお札に気づかなかつたり：沢山の珍事件が発生していました。1番おかしかったのは利用者よりも必死にお札を探している職員の姿かな…本物だったらな…なんて呟きが聞こえていたのは内緒です。

全グループが終了し、結果発表！順位ごとに景品が配られました。金額にあった景品ではなかったと思いますが（100万円の景品は無理です…）「景品も良かったよ」「楽しかった！」と皆の笑顔が沢山みられたのできたイベントとなりました。  
(市瀬)



## ゆうあいピック駅伝

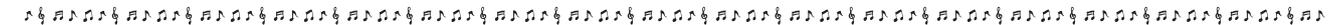
皆さんこんにちは。木の宮学園マラソンクラブです。今回は選手3名で構成されているエイスマラソンの部で1チーム、ロードレーズの部に2名の計5名の選手で参加してきました。

まず初めはエイスの部からのスタートです。「位置について」審判の掛け声とともに各選手たちがスタートラインにつきます。「パン！」と競技場内に響き渡り一斉にスタート。走り始めて緊張がとけたようで表情はなんだか嬉しそうです。約2キロの短い距離を走り終えると続く2走者目のメンバーへ襷が渡ります。普段なかなか全力で走れる機会というものがないので、楽しくて仕方がないと言わんばかりの表情。歩くことなく最終走者へ襷を繋ぐことができました。そして走り終えたメンバーの応援を背にアンカーはゴールを目指しスタート。途中、他チームのメンバーを2人抜くことができました。ゴールテープが近づくとつられて足は重くなり息も上がります。それでも会場から響き渡る「頑張れ！」の声援にこたえる為、諦めずに走りました。



走れることが嬉しいのかスタート前から笑顔。同じく約2キロという距離を自分たちのペースで楽しみながら走ることが出来ました。平成30年度も健康と体力向上を目指し、マラソン・駅伝に参加していきたいと思っておりますので木の宮学園マラソンクラブを今後とも応援の程宜しくお願いします。  
(千葉)

**橘 麗子様**  
日本抒情歌演奏団「香音」様  
秋の幸せコンサートにご招待、並びにご寄附をいただきました。ありがとうございました。



指定共同生活援助事業所

# 山

# 桜

## 一泊旅行

「もう少しだけ息を入れてみましょう。そうです。とても上手にできました。」一泊旅行での、ガラスのタンブラー作りの様子です。今年の一泊旅行は、栃木県的那須方面への旅行となりました。今年も物作り体験がしたいとの要望が上げられ、利用者の皆さんとの話し合いの結果、本格的なガラス作りをする事で決定されました。職人さんが、灼熱のるつぼの中から溶けたガラスを吹き竿に巻き取り、その後ゆっくりと息を吹き込んでいきます。恐る恐る息を入れますがなかなか膨らまず、息を入れ過ぎると形が崩れてしまう絶妙なバランスを調整しながらの制作でした。その後も、様々な道具を使い分けながら仕上げていき、吹き竿からガラスを切り離れた瞬間は、皆さんドヤ顔の充実感に満ち溢れた表情をしていました。

(金川)



指定相談支援事業所

# 地域生活支援センター レインボー

レインボー企画

## いちご狩り

2月18日山武市蓮沼へいちご狩りに行きました。去年もレインボー企画で行ったいちご園で、とても大きくて甘いと大好評だったため、今年もリピートしてお邪魔いたしました。今年はいちごがまだ少ないという噂も聞かれていて、たくさん食べられるかなと不安でしたが、予定より早めに到着し、まだ他のお客さんも少なく、いちごもたくさんできていました。そして去年と同じように大きくて甘いいちご。付属でついてきた練乳は必要ないほどの甘さでした。そして時間制限もないため、いちごが大好きな3名の方はずいぶん長いこと食べていました。お土産用のいちごも購入して大満足でした。次はトイレ休憩もかねて、道の駅みのりの郷東金に寄りました。そこでもお土産を購入しました。あまりにも順調に進んでしま



い、レストランに30分位早くついてしまったため、駐車場にバスを停め、バスの中でじゃんけん大会をやりました。景品がかかると気合が入り、皆様真剣な表情でした。今回初参加のご家族は全員じゃんけん勝ちそれぞれ景品をゲットし、とても喜んでくださいました。昼食はこちらも何度か利用しているイタリアン食堂「大福」。前菜とパスタとピザとデザートというコースメニューでした。いちごをたくさん食べた後でも、余裕で平らげました。グルメ企画はとても人気がありますが、次回はどこに行きたいか聞きますと、スカイツリーやビル工場、お菓子の工場やフジテレビという声も上がっていました。さてさて、どこに行くことになるかご期待下さい。(佐藤い)



指定就労継続支援B型事業所

# 南部よもぎの園

指定管理者社会福祉法人千手会

## スマイルコンサート

11月23日南部地域センターで開催されたスマイルコンサートに出演しました。当日はとても寒く雨が降っていましたが、会場内は皆さんの熱気で暑いくらいでした。毎月、南部よもぎの園で音楽教室を行っている宍戸先生からのお誘いで、毎年練習の成果を発揮する場でもあります。

みなさん、それぞれの発表を楽しそうに見たり、たまらず一緒に踊りだしたりしていました。演劇では「では皆さん一緒に」の掛け声に合わせて会場にいたほとんどの方が一斉に「アイン」をし、とても盛り上がりました。南部よもぎの園の今年の発表は日本昔話の演奏からauのCM曲三太郎音頭を踊りました。休み時間や、作業の合間を見つけては練習してきました。大勢の観客の前で顔を強張らせながらも精一杯演奏と踊りを頑張りました。さすが南部よ



もぎの園の皆さんは本番に強く良い発表ができたと思います。みんなで一つの事を達成できたととても楽しい1日になりました。最後は出演者全員でスマイルという曲に合わせて踊りました。皆さんがこれからもずっと笑顔忘れず過ごせるように、又、来年も楽しい発表を届けられるように頑張ります。(小松)

## 新しい販売品の開発

さあ、みなさん、今回ご紹介するのはこちら、「手作り紙カゴ」です。

【工程1 紙の切りだし】  
まずは畳み一畳はある大きなクラフトペーパーを、紙カゴを編むための大きさと長さに切りだしていきます。

ここで活躍してくれるのが、Sさん。紙の角をきれいに合わせて、上手にハサミで切っていきます。

【工程2 紙の折り】  
紙カゴはペラペラのままではカゴの形をなしませんので、ある程度の厚みを出していきます。そこで担当するのがIさん、線に沿って綺麗に紙を三つ折りしていきます。長さがあるので、直線で折っていくのは難しいのですが、丁寧に折っていきます。

【工程3 紙の糊づけ】  
次はまとめて、ある程度の固さを出して編みやすくするため、折った紙を糊づけします。ここを担当してくれるのはOさん。いつも糊を多めにサービスして、がっちり貼付けてくれます。

【工程4 紙を編む】  
最後の大事な、出来た細長い紙を格子状に編み込んでいきま

す。ここで活躍してくれているのがNさん、一本一本紙を慎重に編み込んでいって、底面から側面と作っていきます。網目を詰めて仕上がりも綺麗です。

【工程5 塗装】  
仕上げは塗料を塗って耐候性を持たせます。ここは、工程1を担当したSさんが再登場し、刷毛を丁寧に使って仕上げます。以上が大まかな工程です。出来上がったものがこちら。現在は、サイズを大中小の3種類に分けて作成中で、大サイズを10箱ほど完成させたところです。今後生産数を増やして、ある程度完成したら販売していきたいと思えます。その際にはぜひお手元にとって、「ダイナミックなボディー！」の仕上がりをご覧ください。(佐藤二)



指定福祉型児童発達支援センター

## 佐倉市さくらんぼ園

指定管理者社会福祉法人千手会

## クリスマス会

さくらんぼ園では12月16日に、毎年みんなが楽しみにしているクリスマス会が行われました。総勢157名の方が参加して下さい、とても賑やかでたくさん素敵な笑顔が見られた1日になりました。

1部では、今年はさくら組のダンスチームの方々にお越し頂き、ダンスを披露して頂きました。元気いっぱい笑顔で踊っている姿を見ることができ、会場からもたくさん拍手が鳴り

響きました。

2部はキャンドルサービスからスタートです。友情の火、健康の火のキャンドルの炎を見ながら、会場は厳かな空気に包まれました。

そしていよいよ、みんなが待っていたサンタさんの登場！嬉しかったり、ちよっぴりドキドキしちゃったり；でもサンタさんと一緒にダンスをして、1人ひとりプレゼントを手渡してもらいと笑顔でいっぱいになりました。今年最後の行事をみんな楽しく過ごしました。(今関)



## 就学を祝う会

やわらかな春の目差しが気持ちいい3月に『就学を祝う会』を行いました。

第一部は職員による出し物です。今年は『おべんとうバス』の絵本を題材にした劇を行いました。ハンバーグ、エビフライ、ブロッコリー等さまざまな食べ物に扮した職員が次々に登場！次は誰かな？どんな食べ物で登場するのかな？ドキドキ、ワクワクしたみんなの笑顔と笑い声が響いていました。



第二部はメインイベントの『賞証授与』です。1人ずつ賞証を受け取りに保護者と一緒に管理者のもとへ行く子どもたち。緊張している子どもも勇気を振り絞ってお母さんと一緒に途中まで出てくる姿が見られました。その凛とした姿や一生懸命な姿に入園当初の事を思い出しながらこんな事ができるようになったんだと心も身体も大きくなったんだと感じ、胸が熱くなりました。

今年は過去最大の31名の子たちが就学しました。4月から新しい環境でも笑顔でいっぱいの日々が送れますように…と心で応援しています。(安井)



地域密着型特別養護老人ホーム

# さくら福寿苑

## 「回想療法」とは

昨今、介護施設現場ではよく耳にする事が多いですね。療法と名前がつくからには認知症を治す事？何かを教える事？と特別な事と思いがちですが、違います。

普段、人はコミュニケーションを糧として生活しています



が、残念ながら高齢になったり、認知症を患うとコミュニケーション能力が欠落したり、自己発信力が低くなっています。しかし誰しもが今迄生きてきた「証」があるはず。個々の背景までは知らなくとも「縁」があったという事実。一緒に回想しながら「存在の証」を探る作業です。

回想療法中の注意点として歌を例に挙げると、その歌を聞いたその人のその時代が、楽しかったのか？哀しかったのか？などなど一人ずつ違うはずですね。表情を察しながら進めていき、ある程度繰り返したら、参加している全員の表情を汲み取り見極めます。皆さまが楽しめる事が基本です。楽しさを共有、共感できたら成功ですね。

もう一方では、拒否があったり嫌な意思表示があった時は無理強いはしません。嫌な事として認識しておき、その人の哀しみや不安を共有する時に活かします。

高齢者とひとくくりにしがちですが、年齢の幅も親子程違い、性別、地域、戦前、戦中、戦後と多様化しています。話題を提

供する側もしっかり勉強し、知識を習得しなければ難しいものです。福寿苑で実施している回想療法とRO療法(現実強化訓練)はご利用者のレベル維持には大いに役立っていると思います。皆さまとても活性化しています。(中野洋)

## 餅つき



12月28日、餅つきを行います。まずは職員が蒸かした餅米をこねる作業から始めました。思いの外これがきつい作業でしたが、職員が餅米をこねている時に、手を叩いて応援して下さい。ご利用者の皆

様がいてくれたお蔭で、頑張ることができました。ご利用者が餅をつく番になったので、「餅をついてみたい方いませんか？」と呼びかけたのですが、皆様遠慮気味でなかなか手が挙がりません。それでもお誘いするとやる気を見せて下さり、職員が横で支え「よいしょー、よいしょー」とかけ声をかけながら、皆様に順番に餅をついて頂きました。つきあがった餅は、各ユニットに飾る鏡餅として完成しました。



(横川)

# さくら手園



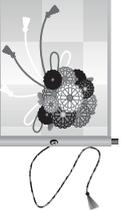
平成30年1月20日、平成29年度さくら手園新年会を行いました。還暦祝いから始まり、外部団体の方に人形劇を披露しても



らい、スライドショー、音楽サークルの発表、職員アトラクション、豪華な昼食と、盛り沢山な新年会となりました。人形劇団『タップ』による人形劇では、楽しい音楽と動く人形に、皆さん真剣な表情で観ておりました。スライドショーでは、今年で創立30周年の為、30年分の写真を使用しました。懐かしい写真が上映されると、利用者も保護者も笑顔が溢れていました。昼食では、利用者、保護者共に、厨房職員、事務職員が丹精込めて作ってくれた食事に舌鼓を打ち、食事を堪能していました。利用者、ご家族の笑顔も沢山見られました。本当にありがとうございました。

(土井)

# 木の宮学園



木の宮学園新年会、今年は2名の新成人のお祝いもあり、盛大に行われました。今年の干支『戌年』にちなんで、某携帯会社CMに出てくる『桃太郎』『金太郎』『織姫』の3人での餅つきあり、毎年恒例となった音楽グループの発表あり、会場の装飾にはこちらも恒例となった創作グループの力作、今年は大きな『門松』が飾られました。女性職員によるアトラクションでは新成人も一緒に参加して某衣料店のCM『ミッキーダンス』を踊りました。男性職員のアトラクションではオリジナルのコントが披露され、利用者の皆さんには概ね好評でした。食事も、新成人の希望メニューを出して頂き、皆さん満足そうな様子でした。とてもここでは書き尽くす事ができないくらい盛りだくさんの新年会。1年の始まりに皆で大いに盛り上がりました。

(新井大)



# 山桜



1月6日に鹿島神宮へ初詣に行ってきました。行きの車内では、皆さん揃うと恒例となっている次回の旅行先についての話に花が咲きました。次の旅行先も楽しみますね。

鹿島神宮についてからは参道を歩き、2018年も皆さんにとって素敵な年になる事を願って、参拝をしました。さらに奥を進むと、鹿園があり、沢山の鹿が角同士をぶつけているのを見て、皆さん驚いた表情をしていました。恐る恐る近寄りますが、間近で見る鹿は迫力がありましたね。またさらに奥へ進むとパワースポットとなっている要石へと行きました。手を合わせてお祈りしたので、パワーが沢山もらえたことでしょう。パワーが漲ったところで昼食にラーメンを食べて景色の良いドライブを楽しみながら帰路につきました。

(坂本)



# イベントスケジュール

## 3月

24日 就学を祝う会

## 4月

2日 花見外出

14～22日 佐倉チューリップフェスタ販売

## 5月

18日 遠足 (千葉市動物公園)

18日 ニード別外出 (バーベキュー)

## 6月

1日 ニード別外出 (ディズニールランド)

2日 イオンタウン・ユーカリが丘販売会

8日 ニード別外出 (ランチクルージング)

20日 日帰りバス旅行

**千手会フェスタ2018**  
平成30年11月3日(土)開催予定

①: さくら千手園 ②: 木の宮学園 ③: 南部よもぎの園 ④: 山桜  
⑤: 佐倉市さくらんぼ園 ⑥: レインボー ⑦: さくら福寿苑

昨年十月より、さくら千手園でお世話になっております。祥子と



さくら千手園 事務員  
中村 祥子

よろしくお願いします

- \* 鎌ヶ谷市社会福祉協議会様
- \* 佐倉ライオンズクラブ様
- \* 木の宮学園「虹の会」様
- \* 篠寄房子様
- \* 湘南積水工業株式会社様

「寄付」感謝いたします

私は、栃木県栃木市の生まれで



さくら千手園 調理員  
伊藤八重子

書いて「よしこ」と読みます。趣味は読書と、中学生の頃から断続的に続けているバドミントンです。バドミントンは約一年お休みしているのですが、そろそろ復帰したいと思っています。施設で働くことが初めてで、知識も経験も不足しているのですが、日々成長していけるように努力してまいりますので、よろしくお願いたします。

私は幼い頃から祖母と一緒に暮らしていました。祖母が経験した話を聞いたり、食事を一緒に作ったり、散歩したり、毎日を過ごしているうちに介護士になりたいと思うようになりました。高校を卒業し、介護施設で働きながら知識や技術を学び、29年には介護福祉士とレクリエーション介護士の資格を取得し、夢を叶えました。出会いに感謝し、皆さんと連携を取りながら多くを学んでいきたいと



さくら福寿苑 介護職員  
榎本 朋美

です。仕事で東京に来て、故郷のどんな風景の良さを想いました。今の佐倉も少し歩けば、春はせり、クレソン、筍などを見付けられ、自然豊かであつてとても癒やされます。趣味は、週一回のソフトボールで汗を流し、パークゴルフを楽しむ、仲間と旅行をする事です。また、季節のもので、山根味噌、フキ味噌、ゆず味噌、ジャム等を作って楽しんで頂いて、覚える事がいっぱいですが、これからも頑張っていきたいと思っています。今一番思う事は、元気で働ける事、家族、仲間、職場の人達、皆様に感謝しています。

## 編集後記

今年2月に平昌オリンピック・パラリンピックが開催されました。選手の素晴らしい演技に感動したのはもちろんですが、その輝かしい栄光の陰には、苦勞を乗り越えて日々挑み続けるといった姿勢にとっても感動しました。私たち選手の皆さんのようにより良い支援・療育が行えるよう日々精進できるように努めていきたいです。(安井)

## お世話になりました

野口 大輔 (さくら千手園) 1月13日 陽葵ちゃん

内藤 幸枝 (木の宮学園) 1月5日 陽真里ちゃん

飯嶋 梢 (さくら福寿苑) 12月22日 袖巴ちゃん

## ☆ご誕生

## おめでとうございました

思っています。ご利用者に喜んで楽しんでいただけるよう、支えていける努力をしていくのでこれからもよろしくお願いたします。